

『国道16号線』と多摩の未来

日本の歴史上、

重要な地域であり続けた理由

柳瀬博一 著
『国道16号線―「日本」を創った道―』（新潮社刊）



講師

やなせ ひろいち
柳瀬 博一氏



柳瀬博一(やなせ・ひろいち)
東京工業大学リベラルアーツ
研究教育院 教授(メディア論)。
1964年生まれ。慶應義塾大学経済学部
卒業後日経BP社入社。「日経ビジネス」
記者を経て単行本編集者
として『小倉昌男 経営学』
『日本美術応援団』
『社長失格』
『アー・ユー・ハッピー?』
『流行人類学クロニクル』
『養老孟司のデジタル
昆虫図鑑』などを担当。
「日経ビジネス オンライン」
で広告プロデューサー。
TBSラジオ、ラジオNIKKEI、
渋谷のラジオでパーソナリティ
としても活動。
2018年4月より現職。
著書・共著書に
『国道16号線「日本」を
創った道』
『インターネットが
普及したら僕たちが原始人に
戻っちゃったわけ』
『「奇跡の自然」の守りかた』
『混ぜる教育』

日時： **1月9日(日)** 午後 **2時**～
(開場 午後1時45分)

場所：城山体験学習館 視聴覚室

定員：先着 **27人** (対象年齢 中学生以上)

事前申し込み制 **12月1日(水)** 受付開始

お申込みは中央図書館カウンター
メールまたは電話にて

お問合せ：稲城市立中央図書館

☎ 042-378-7111 ✉ inagilib@library.inagi.tokyo.jp